

課題 177

# メッシュ型地域ネットワークのプラットフォーム技術の研究開発

平時にも非常時にも有用な地域ICT技術の確立とその早期実用化を目的に、耐災害性を備えるメッシュ型地域ネットワーク(NerveNet)のプラットフォーム(ソフトウェア層)と複数の平時アプリケーションを研究開発し、フィールドでの実証を通じて自治体等での導入促進を図る。東北大学内に設置したテストベッド及びH24補正モバイルワイヤレステストベッド(端末間通信)を活用し、総務省が推進する耐災害ICT、ICT街づくり、ソーシャルICTの実現に資する成果を得る。

## マーケティングと仕様検討

地域特性・ニーズ、官民データ活用、平時／非常時アプリ等の関係を整理し、プラットフォーム仕様とアプリを民間視点で具体化

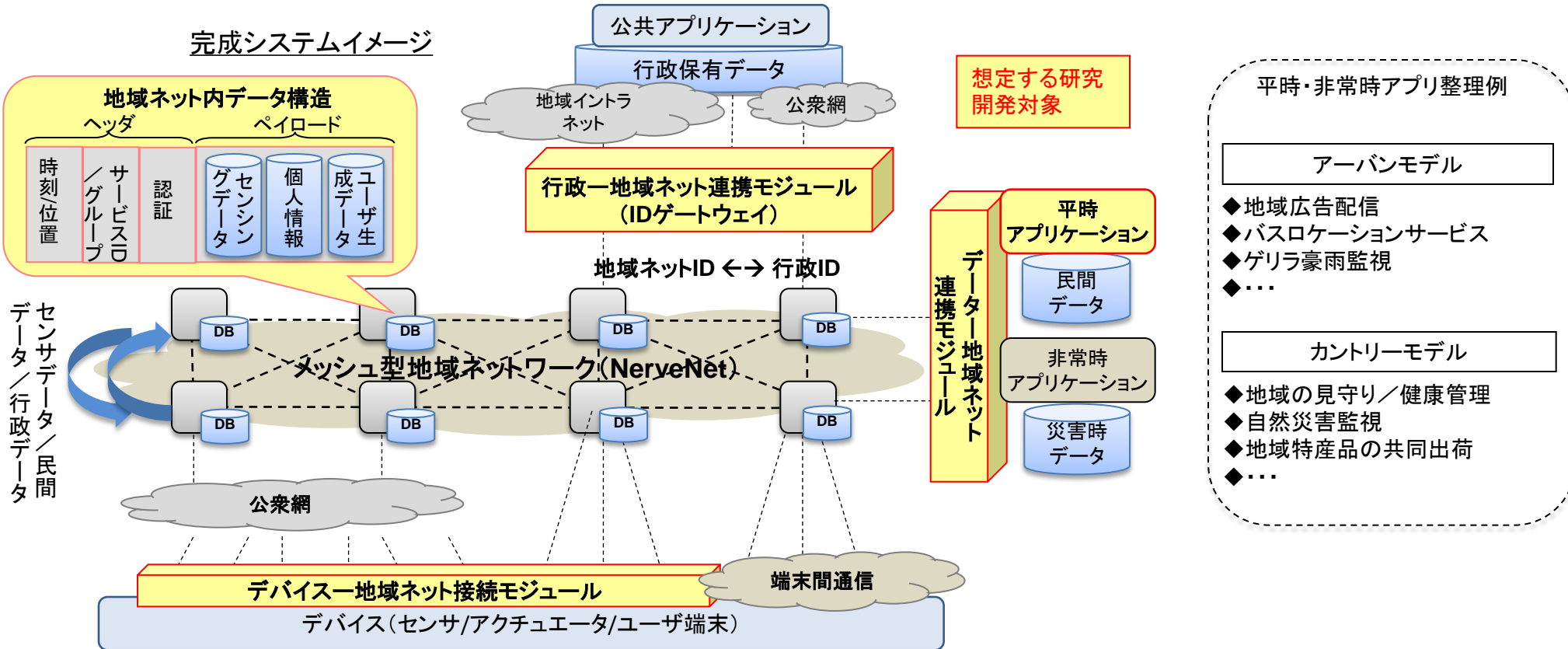
## フィールド実証準備

- ・フィールド選定 (2カ所以上)
- ・プラットフォームやアプリの製造
- ・NerveNetの構築、端末間通信との連携

## フィールド実証と導入促進

- ・自治体／民間／ユーザ参加型実証
- ・イベントでの有効性提示
- ・ビデオ等の作成、アウトリーチ

### 完成システムイメージ



研究開発期間: 契約締結日から平成28年度末まで(3年間)

予算: 平成26年度 120百万円(上限)

採択件数: 1件